

カフェ「はなのき」オープニングセレモニー

特別講演 ～ふくしまの森の恵み～



慶應義塾大学 先端生命科学研究所
Wildlife research 代表 鶴野 レイナ

マタギから見た～森の生き物とくらし～

ツキノワグマの研究者としての活動の他、現役の「マタギ」として東北の山野を駆け回る生活のなかで知った森の魅力について語ります。

森では、さまざまな生き物が暮らしています。そうした生き物たちが残していくフィールドサインを見たことはありますか？

けもの道、動物のフン、歯形がついた木の実、それらはたくさんの「情報」を含んでいます。マタギの生活は、森に暮らす生き物たちの声なきメッセージを聞き、理解し、活かしていくことで成り立ちます。

森からのメッセージを受け取ることができれば新しい世界が広がります。



銅沼からみた磐梯山崩壊壁



裏磐梯の森

日時：8月4日（土）11時30分～12時15分
場所：新宿御苑インフィメーションセンター

再生の森～森がうまれた秘密～

裏磐梯は、五色沼や桧原湖があり、福島を代表する観光地になっています。今でこそ緑に覆われている裏磐梯ですが、今から130年前の磐梯山の噴火によって流れ出した土石流が裏磐梯を埋め尽くして一面の荒野となっていたことをご存知でしょうか。

自然災害は大きな被害をもたらしますが、一方でダイナミックな地形や美しい風景を作り出します。

今日は、3大野鳥生息地のひとつに数えられるくらい多様性に富んだ裏磐梯の森が再びよみがえるまでの人と大地の物語を「磐梯山ジオパーク」の魅力とともにお話しします。



磐梯山ジオパーク協議会
ジオパーク専門員 蓮岡 真